

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	応用実技 I ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院14年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科
4. 対象学年・対象学期	第1学年1部・前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	芦名 潤一
7. 授業形式	講義および実技
8. 授業の目標	柔道整復臨床実習に対する診察から後療までの基礎知識及び応用実技の修得
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	遅刻、欠席、私語、居眠り、携帯電話操作厳禁。
11. 教科書	柔道整復学・実技編（南江堂）
12. 副読本	柔道整復学・理論編（南江堂）
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	オリエンテーション	オリエンテーションおよび授業概要説明
2	1. 柔道整復施術	A. 柔道整復業務 B. 骨折の施術 C. 脱臼の施術 D. 軟部組織損傷の施術
3	2. 運動器系の施術	損傷の診察（観察および問診）①
4		損傷の診察（観察および問診）②
5		ROM、MMTの計測、評価 ①
6		ROM、MMTの計測、評価 ②
7		腱反射の種類、評価 ①
8		前期中間試験および解説
9		腱反射の種類、評価 ②
10		外傷における処置（三角巾と包帯の使用法）
11		外傷における処置（冠名包帯法：デゾー包帯法）①
12		外傷における処置（冠名包帯法：デゾー包帯法）②
13		外傷における処置（冠名包帯法：ヴェルポー包帯法）
14		外傷における処置（冠名包帯法：ジュール包帯法）
15		副子を使用した処置（厚紙副子）①
16		副子を使用した処置（厚紙副子）②
17		前期末試験対策（まとめ復習）
18		臨床実習に向けて接骨院の流れ（診察～後療法）①
19		前期末試験
20		臨床実習に向けて接骨院の流れ（診察～後療法）②

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	画像評価実技 I ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院4年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年・前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	鈴木孝行
7. 授業形式	実技
8. 授業の目標	超音波画像の基礎を習得する
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	私語、携帯電話使用の禁止
11. 教科書	運動器の超音波
12. 副読本	解剖学
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	超音波画像観察装置の基礎	エコーの仕組み
2	超音波画像観察装置の基礎	エコーの仕組み
3	超音波画像観察装置の基礎	画像の描写
4	超音波画像観察装置の基礎	画像の描写
5	超音波画像観察装置の基礎	各部位の観察
6	超音波画像観察装置の基礎	各部位の観察
7		※ 総復習
8		前期中間試験および解説
9		前期中間試験の解説
10	超音波画像観察装置の応用	上肢の観察
11	超音波画像観察装置の応用	上肢の観察
12	超音波画像観察装置の応用	上肢の観察
13	超音波画像観察装置の応用	下肢の観察
14	超音波画像観察装置の応用	下肢の観察
15	超音波画像観察装置の応用	下肢の観察
16	超音波画像観察装置の応用	体幹の観察
17	症例画像考察・カンファレンス	症例画像考察・カンファレンス
18		※ 総復習
19		前期末試験
20		前期末試験の解説

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎実技 I ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院3年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年・前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	伊東 秀高
7. 授業形式	講義および実技
8. 授業の目標	人体解剖学の基礎を学び、テーピング固定の技術の修得
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	遅刻、欠席、忘れ物をしないようにする。
11. 教科書	基礎から学ぶ！スポーツテーピング（ベースボール・マガジン社）、プリント
12. 副読本	
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	オリエンテーション	授業概要説明
2	テーピングの基礎知識	テーピングの種類・用途・効果
3	足関節テーピング	足関節テーピング固定①（概論）
4	足関節テーピング	足関節テーピング固定②（基本）
5	足関節テーピング	足関節テーピング固定③（基本）
6	足関節テーピング	足関節テーピング固定④（基本）
7		※ 総復習
8		前期中間試験および解説
9	足関節テーピング	足関節テーピング固定⑤（バスケットウィーブ）
10	足関節テーピング	足関節テーピング固定⑥（バスケットウィーブ）
11	足関節テーピング	足関節テーピング固定⑦（バスケットウィーブ）
12	膝関節テーピング	膝関節テーピング固定①（概論、十字靭帯損傷）
13	膝関節テーピング	膝関節テーピング固定②（十字靭帯損傷）
14	膝関節テーピング	膝関節テーピング固定③（側副靭帯損傷）
15	膝関節テーピング	膝関節テーピング固定④（側副靭帯損傷）
16	膝関節テーピング	膝関節テーピング固定⑤（半月板損傷）
17	膝関節テーピング	膝関節テーピング固定⑥（半月板損傷）
18		※ 総復習
19		前期末試験
20	応用テーピング	足関節・膝関節応用テーピング

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎実技Ⅲ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院3年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年・前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	金子 和央
7. 授業形式	講義および実技
8. 授業の目標	柔道整復師が行う、アスレティックトレーナー業務を学ぶ
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	私語、居眠り、携帯電話等の電子機器の操作は厳禁、必ずKCを着用すること。
11. 教科書	なし
12. 副読本	なし
13. 推薦参考図書	医歯薬出版 競技者と外傷予防 アスレティックトレーナー専門科目テキスト 第5巻 検査・測定と評価

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	自己紹介、AT総論①	アスレティックトレーナーの仕事とその役割
2	AT総論②	アスレティックトレーナーの仕事とその役割、検査機器の説明
3	怪我の予防 ①	身体評価、タイトネス評価
4	怪我の予防 ②	アライメントの評価
5	怪我の予防 ③-1	上半身の触診法、圧痛テスト
6	怪我の予防 ③-2	上半身の触診法、圧痛テスト
7		振り返り学習
8		前期中間試験および解説
9	怪我の予防 ③-3	下半身の触診法、圧痛テスト
10	怪我の予防 ③-4	下半身の触診法、圧痛テスト
11	ストレッチ総論	ストレッチの種類と方法、下肢のパートナーストレッチ
12	ストレッチ実技	下肢のパートナーストレッチ、上肢のパートナーストレッチ
13	ストレッチ実技	※ 総復習
14	トレーニング総論	トレーニングの原理・原則
15	トレーニング実技	基本姿勢とフリーハンドトレーニング（体幹編）
16	救急処置 ①	総論、PRICES処置
17	救急処置 ②	傷害別の応急処置
18		※ 総復習
19		前期末試験
20		前期末試験の解説

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎柔整学Ⅰ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院3年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年・前期
5. 単位数	2単位
6. 担当講師	志田龍太
7. 授業形式	講義形式
8. 授業の目標	外傷学習に臨むための基礎知識確立
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	
11. 教科書	解剖学
12. 副読本	
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1		オリエンテーション/解剖学用語
2		骨/関節の基礎知識
3		体幹の骨
4		〃
5		上肢の骨
6		〃
7	統合教育科目Ⅵ	※ 総復習
8		前期中間試験および解説
9	統合教育科目Ⅵ	※ 総復習
10		下肢の骨
11		〃
12		上肢・下肢の関節
13		〃
14		各関節の運動
15		〃
16		〃
17	統合教育科目Ⅵ	※ 総復習
18	統合教育科目Ⅵ	※ 総復習
19		前期末試験
20	振り返り授業	前期末試験の解説

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎柔整学Ⅱ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院10年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年・前期
5. 単位数	2単位
6. 担当講師	白江 誠
7. 授業形式	講義
8. 授業の目標	講義を理解できるよう積極的に質問する
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	教科書をしっかり読む。遅刻・欠席をしない。私語、居眠り厳禁
11. 教科書	柔道整復学・理論編
12. 副読本	解剖学 全国柔道整復学校協会監修
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	第2章 総論	授業の進め方等のオリエンテーション
2	第2章 総論	骨学
3	第2章 総論	骨学
4	第2章 総論	骨の性状における分類、骨損傷の程度による分類、骨折線の方向による分類
5	第2章 総論	骨折と創部との交通の有無による分類、骨折の数、外力の働いた部位による分類、外力の働き方による分類
6	第2章 総論	外力の働き方による分類、骨折の部位による分類
7	統合教育科目VI	※ 総復習
8		前期中間試験および解説
9	統合教育科目VI	前期中間試験の解説
10	第2章 総論	骨折の局所症状、骨折の固有症状
11	第2章 総論	骨折の全身症状、合併症(併発症)
12	第2章 総論	合併症（続発症）
13	第2章 総論	合併症（後遺症）
14	第2章 総論	小児骨折、高齢者の骨折
15	第2章 総論	骨折の癒合日数、骨折の治癒過程
16	第2章 総論	骨折の予後、骨折の治癒に影響を与える因子
17	統合教育科目VI	※ 総復習
18	統合教育科目VI	※ 総復習
19		前期末試験
20	振り返り授業	前期末試験の解説

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎柔整学Ⅲ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院4年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年・前期
5. 単位数	2単位
6. 担当講師	鈴木孝行
7. 授業形式	講義
8. 授業の目標	関節損傷総論の知識を習得する
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	私語、携帯電話の使用の禁止
11. 教科書	柔道整復学・理論編
12. 副読本	解剖学
13. 推薦参考図書	標準整形外科学

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	総論	関節の構造と機能
2	総論	関節損傷の概説
3	総論	関節損傷の分類
4	総論	関節構成組織損傷
5	総論	関節構成組織損傷
6	総論	脱臼
7	統合教育科目Ⅵ	※ 総復習
8		前期中間試験および解説
9	統合教育科目Ⅵ	前期中間試験の解説
10	総論	脱臼
11	総論	筋損傷
12	総論	筋損傷
13	総論	腱損傷
14	総論	腱損傷
15	総論	末梢神経損傷
16	総論	末梢神経損傷
17	振り返り授業	関節損傷時における診察カンファレンス
18	統合教育科目Ⅵ	※ 総復習
19		前期末試験
20	統合教育科目Ⅵ	前期末試験の解説

2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎柔整学Ⅳ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院・病院6年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科1部
4. 対象学年・対象学期	第1学年・前期
5. 単位数	2単位
6. 担当講師	村上 直樹
7. 授業形式	講義形式 PC・プロジェクターを使用し重要事項を要約した資料の配布。
8. 授業の目標	柔道整復師業務を行う上で必要な診察法や治療法の知識の理解
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	私語、居眠り、携帯操作等厳禁 わからないことはその都度聞くこと
11. 教科書	柔道整復学・理論編
12. 副読本	標準整形外科学（医学書院）
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1	柔道整復理論 P7～	柔道整復師の業務範囲と倫理、医接連携について
2	柔道整復理論 P87～	診察法および施術録（カルテ）の扱い方について
3	〃	〃
4	柔道整復理論 P91～	骨折・脱臼の整復法および軟部組織損傷に対する初期処置
5	〃	〃
6	〃	〃
7	統合教育科目Ⅵ	※ 総復習
8		前期確認試験および解説
9	統合教育科目Ⅵ	前期中間試験の解説
10	柔道整復理論 P96～	固定法について
11	〃	〃
12	柔道整復理論 P106～	手技療法の概要と効果
13	柔道整復理論 P109～	運動療法の概要・効果・禁忌について
14	〃	〃
15	柔道整復理論 P113～	物理療法の概要・効果・禁忌について
16	〃	〃
17	統合教育科目Ⅵ	診察法、治療法の復習
18	統合教育科目Ⅵ	※ 総復習
19		前期末試験
20	振り返り授業	前期末試験の解説



2021年度 講義計画書（前期）

1. 科目名	基礎柔整実技 I ※実務経験のある教員の授業科目（接骨院14年勤務）
2. 科目分類	専門分野
3. 対象学科	柔整科
4. 対象学年・対象学期	第1学年1部・前期
5. 単位数	1単位
6. 担当講師	芦名 潤一
7. 授業形式	講義および実技
8. 授業の目標	基本包帯法 包帯固定の修得
9. 成績評価	中間試験と期末試験の結果に平常点（小テストや出席、授業態度等）を考慮して評価する。
10. 受講上の注意	私語厳禁
11. 教科書	包帯固定学
12. 副読本	
13. 推薦参考図書	

14. 講義スケジュール

回数	単 元	概 要
1		包帯および軟性材料の説明
2		巻軸包帯の説明 巻き方、巻き戻し方の基本
3		基本包帯法 環行帯 蛇行帯 螺旋帯の練習
4		折転帯の練習
5		折転帯の練習 小テスト
6		亀甲帯の練習
7		亀甲帯の練習 小テスト
8		前期中間試験および解説
9		肩 上行麦穂帯の練習
10		肩 上行麦穂帯の練習
11		肩 上行麦穂帯の練習 小テスト
12		肩 下行麦穂帯の練習
13		肩 下行麦穂帯の練習 小テスト
14		足関節の包帯固定の練習
15		足関節の包帯固定の練習
16		デゾー包帯の練習
17		デゾー包帯の練習
18		ヴェルポー、デゾー包帯、ジュール包帯の練習
19		前期末試験
20		ヴェルポー、デゾー包帯、ジュール包帯の練習